

がんばれ！ ニッポン！

みなさまと デジタルドルフィンズをつなぐ 手づくり情報誌



ありがとう新聞 Vol.182

2022年
3月号

月1回
お届けする
ラブレター♪

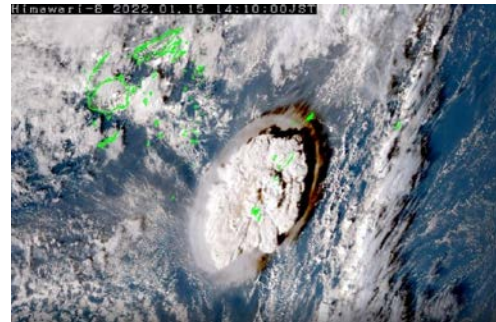


IT&教育事業部と、
デジタルドルフィンズ
応援団長のよしこちゃん
合作の新聞！

「備えあれば憂えなし」何があっても日々朗らかに過ごして参りましょう 迫り来る大災害への3つの備えを

春が訪れるにつれて“コロナ問題”は徐々に収束の糸口が見えて来ましたが、次は世界の政治情勢が不穏な動きになって来ました。

「正常性バイアス」という心理学用語がありますが、各種天災や人災といった自分に何らかの被害が想定される状況下にあっても、それを正常な日常生活の延長の出来事として捉えてしまい、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、「自分だけは大丈夫」などと悪い出来事の前兆現象を過小評価する傾向にあります。大切なご家族の生命を守るために、いつ起きても不思議ではない大災害への備えをしておきましょう！



【フンガ・トンガ・フンガ・ハアパイ火山の大規模噴火】衛星画像
日本時間 2022年1月15日13時頃、トンガ諸島付近のフンガトンガ・フンガ・ハアパイ火山で大規模噴火が発生しました。気象衛星ひまわりの観測からは、噴火により生じた噴煙が急激な勢いで広がっていく様子がわかります。
(出典:気象庁公式ホームページ)

①モノの備え



電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備え、生活に欠かせない飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。

飲料水: 1人1日3リットルが目安

非常食: ご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、乾パンなど、保存が効く食料



※大規模災害発生時には、「週間分」の備蓄が望ましいとされています。

その他: トイレ用紙、ティッシュペーパー、マッチ、ロウソク、カセットコンロ、ガスボンベ、簡易トイレ、ビニールシート、電池式充電器 など



※非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックに詰めておく。

※家具が転倒しないよう、家具は壁に固定しておく。

②行動の備え



家族同士で安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合い、避難場所や避難経路、確認しておく。

(例:自治体防災マップ/ハザードマップ「災害予測図」等で確認)

災害が発生したとき、どのように行動すべきか? 事前によく確認し、いろんな場面での注意や心得を繰り返し確認しておく。

自宅にいる時

職場にいる時

繁華街にいる時

地下街にいる時

③心の備え



なによりも「大きな地震や自然災害が起きても当たり前」と、日頃から覚悟を決めておくことです。その覚悟が危険に立ち向かい、命を救う勇気の源となっていきます。

逆に心配ばかりして心を曇らせていると、行動が鈍くなります。「モノの備え」、「行動の備え」をしっかりしておけば、不安は軽減して「万象肯定」の心、明朗な心で自然災害に対処して参りましょう!



【参考】首相官邸「防災特集」ホームページ

ものづくり新聞

に弊社が掲載されました!

(「ものづくり新聞」公式ホームページはこちら)



[Vol.2]

町工場IoT化のきっかけを作った
製造グループ 渡邊成雄さん

→詳細記事はこちら



[Vol.3]

町工場向けIoTを提案する
ITグループ 田原健次さん

→詳細記事はこちら



[Vol.1]

工場改善のネタは尽きることはない

「第857回早朝工場見学会」潜入レポート

→詳細記事はこちら

★展示会出展のお知らせ★

【東京】設計・製造ソリューション展

2022年3月16日(水)~18日(金) 東京ビッグサイトにて開催



3S活動の基本から応用まで見て納得! 聴いて心に火が付く!

オンライン工場見学会&3S講習会



[3月の開催日]

3月9日(水)

15:00~17:30 まで開催

詳細・参加申込は→こちらをクリック!



リアル工場見学会も開催中 →詳しくはこちら♪



発行責任者: 枚岡合金工具株式会社

教育事業部 古芝 保治

<http://www.digitaldolphins.jp>

編集者: よしこちゃんの会社のブログ (HP)

<http://www.voluntary.jp/weblog/myblog/43837>

どんどん
アクセス
してねえ!

